経 済 産 業 省

公印省略20251010製局第3号令和7年10月15日

一般社団法人日本ジュエリー協会 会長 殿

経済産業省製造産業局長

タリバーン関係者等と関連すると疑われる取引の届出等について

上記の件について、警察庁刑事局組織犯罪対策部長及び警察庁警備局長から令和7年10月10日付け警察庁丙組組一発第126号及び警察庁丙備企発第82号をもって別添のとおり要請がありましたのでお知らせします。

当該要請の趣旨は、令和7年10月10日付け外務省告示第398号及び「国際連合安全保障理事会決議第千二百六十七号等を踏まえ我が国が実施する財産の凍結等に関する特別措置法第三条第四項の規定に基づき公告事項に変更があった公告国際テロリストを公告する件」(令和7年10月10日付け国家公安委員会告示第36号)により、資産(財産)凍結措置等の対象となる者の一部が改正されたことから、それを周知するものです。

最近の厳しい国際テロ情勢に鑑み、ISIL その他のイスラム過激派組織やその 関係者が本件タリバーン関係者等に含まれていることにも留意し、引き続きタ リバーン関係者等と関連すると疑われる取引について犯罪収益移転防止法に基 づく各種義務の履行が徹底され、また、タリバーン関係者等との一定の取引に ついて財産凍結法等の規定が遵守されるよう、貴会会員に対し一層の周知徹底 をお願いいたします。

【連絡先】

責任者:製造産業局生活製品課長 渡邉

担当者:松本、宍戸 電話:03-3501-0969

メール: bzl-seikatsuseihinka-nichiyouhin@meti.go.jp

機密性1

警察庁丙組組一発第 126 号警察庁丙備企発第 82 号令和 7 年 10 月 10 日

金融庁総合政策局長 金融庁企画市場局長 融 庁 監 督 局 総務省自治行政局長 総務省情報流通行政局郵政行政部長 財務省大臣官房総括審議官 財 務 省 玉 際 局 玉 税 庁 次 長 厚生労働省雇用環境・均等局長 農林水產省大臣官房総括審議官 (新事業・食品産業) 農林水産省経営局長 経済産業省製造産業局長 経済産業省商務・サービス審議官 中小企業庁長 国土交通省不動産・建設経済局長

殿

警察庁刑事局組織犯罪対策部長 警 察 庁 警 備 局 長

タリバーン関係者等と関連すると疑われる取引の届出等について(要請その202)

この度、別添のとおり「国際連合安全保障理事会決議に基づく資産凍結等の措置の対象となるタリバーン関係者等を指定する件の一部を改正する件」(令和7年10月10日付け外務省告示第398号)及び「国際連合安全保障理事会決議第千二百六十七号等を踏まえ我が国が実施する財産の凍結等に関する特別措置法第三条第四項の規定に基づき公告事項に変更があった公告国際テロリストを公告する件」(令和7年10月10日付け国家公安委員会告示第36号)により資産(財産)凍結措置等の対象となる者の一部が改正された。

タリバーン関係者等と関連すると疑われる取引については、これまでも、犯罪による 収益の移転防止に関する法律 (平成 19 年法律第 22 号。以下「犯罪収益移転防止法」という。)に基づき、顧客等の取引時確認等や疑わしい取引の届出の履行の徹底が図られ、また、タリバーン関係者等との一定の取引は外国為替及び外国貿易法 (昭和 24 年法律第 228 号)及び国際連合安全保障理事会決議第千二百六十七号等を踏まえ我が国が実施する

財産の凍結等に関する特別措置法(平成 26 年法律第 124 号。以下「財産凍結法」という。)により規制されているところである。最近の厳しい国際テロ情勢に鑑み、所管の特定事業者に対し、この度の改正によって更新された制裁対象者リストについて該当する顧客の有無を直ちに確認し、その結果、該当する顧客を把握した際には、同顧客の資産に移動が生じないよう必要な措置を執り、当庁警備局警備企画課(電話:03-3581-0141)へ報告することについて周知していただくとともに、ISILその他のイスラム過激派組織やその関係者が本件タリバーン関係者等に含まれていることにも留意し、引き続きタリバーン関係者等と関連すると疑われる取引について犯罪収益移転防止法に基づく各種義務の履行が徹底され、また、タリバーン関係者等との一定の取引について財産凍結法等の規定が遵守されるよう、よろしくお取り計らい願いたい。

よ五九号定三百二 う号百8等号六十平外 別 に1八へにに十一成務 表令 の和 改一十c基基七号十省 正a九づづ号を三告 2 七 す)号、きき、含年示 9 年 るに1第、設第む外第 0 + 。定 ヘ 千 同 立 千 関 務 三 ・月 - _{め a} 三理 さ九連省百 及 十 らず事れ百の告九 び目 、九 会 た 八 告 示 十 第十決各十示第八 二号議理八に三号 千 2 第 事 号 関 百 一 一 一 会 、 し 三 百 a 二 委 第 、十 次 五一百月千国二 六 会 九 際 号 三第十が百連及 う な 号千 ~ ~ 令八合び に る 2 九 号 和 十 安 令 改外 個 百 4 七九全和 め務 人 a 八 へ 年 号 保 七 る大 。臣 び及八一十及障年 団び長、月び理外 岩 体第 1 第六第事務 屋 の二、千日二会省 一千。三に千決告 毅 部二一百行二議示 を百、三つ百第第 次五第十た五千三

の十千三決十二百

4

6

2

を

 \mathcal{O}

ょ

象

と件

な名

る・

タ・

リ国

バ際

〕連

ン合

関安

係 全

者保

等 障

を理

指事

定会

す決

る議

件に

の基

ーづ

部く

を資

改産

正凍

す結

る等

件の

措

置

 \mathcal{O}

対

(別表)

290. アブド・エル・カーデル・マフムード・モハメド・エッサイード

ABD EL KADER MAHMOUD MOHAMED EL SAYED

(original script: عبد القادر محمود محمد السيد)

国連参照番号: QDi. 065 生年月日: 1962/12/26

出生地:エジプト

Egypt

別名:エッサイード、カーデル;アブデル・カーデル・マフムード・モハメド・エッサイー ド

Es Sayed, Kader; Abdel Khader Mahmoud Mohamed el Sayed

国籍:エジプト

Egypt

リスト掲載日:2002年4月24日(2004年11月26日、2007年6月7日、2011年5月16日、2019年5月1日、2021年11月15日、2025年10月6日改訂)

その他の情報: Italian Fiscal Code (イタリア納税者番号): SSYBLK62T26Z336L。2004年2月2日にイタリアで懲役8年の判決を受けた。イタリア当局による裁判から逃亡中と考えられている。2012年にアフガニスタンとパキスタンの国境地域において殺害されたと報告されている。国連安全保障理事会決議第1822号 (2008年)に基づく見直しは2010年4月22日に終了した。国連安全保障理事会決議第2253号 (2015年)に基づく見直しは2019年2月21日に終了した。国連安全保障理事会決議第2368号 (2017年)に基づく見直しは2021年11月15日に終了した。同人に対するインターポール(国際刑事警察機構)・国連安全保障理事会決議第2368号 (2017年)に基づく見直しは2021年11月15日に終了した。同人に対するインターポール(国際刑事警察機構)・国連安全保障理事会特別手配書のウェブ・リンク: https://www.interpol.int/en/How-we-work/Notices/View-UN-Notices-Individuals

462. アリス・スマルソノ

ARIS SUMARSONO

国連参照番号: QDi. 187 生年月日: 1963/4/19

出生地: Gebang village, Masaran, Sragen, Central Java, Indonesia

別名: ズルカルナン; ズルカルナン; ズルカルニン; アリフ・スナルソ; ズルカルナエン; アリス・スナルソ; ウスタド・ダウド・ズルカルナエン; ムルシッド; ダウド; パッ・ウド; ンバッ・ズル; ザイナル・アリフィン; ズル; アブドゥッラー・アブドゥラフマン; アブドゥル; アブドゥラフマン

Zulkarnan; Zulkarnain; Zulkarnin; Arif Sunarso; Zulkarnaen; Aris Sunarso; Ustad

Daud Zulkarnaen; Murshid; Daud; Pak Ud; Mbah Zul; Zainal Arifin; Zul; Abdullah

Abdurrahman; Abdul; Abdurrahman

国籍:インドネシア

Indonesia

住所等: Desa Gebang, Kecamatan Masaran, Kabupaten Sragen, Jawa Tengah, Indonesia; Desa Taman Fajar, Kecamatan Probolinggo, Kabupaten Lampung Timur, Lampung, Indonesia

リスト掲載日:2005年5月16日(2019年4月17日、2021年11月15日、2022年5月27日、2025年10月6日に改訂)

その他の情報:2022年1月インドネシアにて懲役15年の判決を受けた。国連安全保障理事会決議第1822号 (2008年) に基づく見直しは2010年6月8日に終了した。国連安全保障理事会決議第2253号 (2015年) に基づく見直しは2018年6月7日に終了した。国連安全保障理事会決議第2368号 (2017年) に基づく見直しは2021年11月15日に終了した。同人に対するインターポール (国際刑事警察機構)・国連安全保障理事会特別手配書のウェブ・リンク: https://www.interpol.int/en/How-we-work/Notices/View-UN-Notices-Individuals

国際連合安全保障理事会決議第千二百六十七号等を踏まえ我が国が実施する財産の凍結等に関する特別措置法第三条第四項の規定に基づき公告事項に変更があった公告国際テロリストを公告する件

○国家公安委員会告示第三十六号

法議第百二十四号)第三条第四項の規定に基づき、炊のとおり告示する。決議第千二百六十七号等を踏まえ我が国が実施する財産の凍結等に関する特別措置法(平成二十六年次の公告国際テロリストについて、公告された事項に変更があったので、国際連合安全保障理事会

企柜七年十 一十 日

国家公安委員会委員長 坂井 学

- 1 名簿記載者公告番号QI-25 (アブド・エル・カーデル・マフムード・モハメド・エッサイード (A BD EL KADER MAHMOUD MOHAMED EL SAYED))
 - (1) 変更前

名簿に記載された年月日 2002年4月24日 (2004年11月26日、2007年6月7日、2011年5月16日、2019年5月1日及び2021年12月29日に改訂)

その他参考となるべき事項 Italian Fiscal Code (イタリア納税者番号):SSYBLK62T26Z336L。 2004年2月2日にイタリアで懲役8年の判決を受けた。イタリア当局による裁判から逃亡中と考

えられている。国連安全保障理事会決議第1822号(2008年)に基づく見直しは2010年4月22日に終了した。国連安全保障理事会決議第2253号(2015年)に基づく見直しは2019年2月21日に終了した。国連安全保障理事会決議第2368号(2017年)に基づく見直しは2021年11月15日に終了した。同人に対するインターポール(国際刑事警察機構)・国連安全保障理事会特別手配書のウェブ・リンク:https://www.interpol.int/en/How-we-work/Notices/View-UN-Notices-Individuals

(2) 変更後

名簿に記載された年月日 2002年4月24日 (2004年11月26日、2007年6月7日、2011年5月16日、2019年5月1日、2021年11月15日及び2025年10月6日に改訂)

その他参考となるべき事項 Italian Fiscal Code (イタリア納税者番号):SSYBLK62T26Z336L。2004年2月2日にイタリアで懲役8年の判決を受けた。イタリア当局による裁判から逃亡中と考えられている。2012年にアフガニスタンとパキスタンの国境地域において殺害されたと報告されている。国連安全保障理事会決議第1822号 (2008年)に基づく見直しは2010年4月22日に終了した。国連安全保障理事会決議第2253号 (2015年)に基づく見直しは2019年2月21日に終了した。国連安全保障理事会決議第2368号 (2017年)に基づく見直しは2021年11月15日に終了した。同人に対するインターポール (国際刑事警察機構)・国連安全保障理事会特別手配書のウェブ・リンク:https://www.interpol.int/en/How-we-work/Notices/View-UN-Notices-Individuals

2 名簿記載者公告番号QI-96 (アリス・スマルソノ (ARIS SUMARSONO))

(1) 変更前

名簿に記載された年月日 2005年5月16日 (2019年4月17日、2021年12月29日及び2022年5月27日に改訂)

その他参考となるべき事項 国連安全保障理事会決議第1822号(2008年)に基づく見直しは2010年6月8日に終了した。国連安全保障理事会決議第2253号(2015年)に基づく見直しは2018年6月7日に終了した。国連安全保障理事会決議第2368号(2017年)に基づく見直しは2021年11月15日に終了した。同人に対するインターポール(国際刑事警察機構)・国連安全保障理事会特別手配書のウェブ・リンク:https://www.interpol.int/en/How-we-work/Notices/View-UN-Notices-Individuals

(2) 変更後

名簿に記載された年月日 2005年5月16日 (2019年4月17日、2021年11月15日、2022年5月27日及び2025年10月6日に改訂)

その他参考となるべき事項 2022年1月インドネシアにて懲役15年の判決を受けた。国連安全保障理事会決議第1822号 (2008年) に基づく見直しは2010年6月8日に終了した。国連安全保障理事会決議第2253号 (2015年) に基づく見直しは2018年6月7日に終了した。国連安全保障理事

会決議第2368号 (2017年) に基づく見直しは2021年11月15日に終了した。同人に対するインターポール (国際刑事警察機構)・国連安全保障理事会特別手配書のウェブ・リンク: https://www.interpol.int/en/How-we-work/Notices/View-UN-Notices-Individuals